

提 案 概 要

(到津の森公園 指定管理者)

団体名： (公財)北九州市どうぶつ公園協会

1 指定管理者としての適性について

<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p> <p>◇基本理念 「かけがえのない自然やいのちを世代を超えて未来へつなぐ公園」をめざす ○貴重な郷土の森林の保全・活用、動物の生息地に似せた生体展示等を通じ、市民から愛されてきたこの環境を、より良い形で未来につないでいくことを目指す。</p> <p>◇基本方針① みんなに愛されこれからを一緒につくっていく「市民とともに歩む公園」とする ○多くの市民や企業、団体から金銭的・物的・人的支援を積極的に協力してもらえよう、運営連携体制の整備を行う。</p> <p>◇基本方針② 自然や命の大切さへの理解を深め、楽しく学ぶ「自然・環境の学び舎」とする ○自然が残る郷土の森林と動物がいる公園として、「伝え伝わる動物展示」、「身近な自然の保全や再現」などを通じ、自然や生き物について感じ考えることができる施設を目指す。</p> <p>◇基本方針③ その人その人にあった楽しみ方・過ごし方を生む「多彩な楽しみに出会える空間」をめざす ○動物を見る、ふれあうだけでなく、多様な年齢やライフスタイルに合った楽しみ方や過ごし方を提供できる施設を目指す。</p> <p>◇基本方針④ 動物がありのまま幸せに暮らすとともに、誰もが安心して過ごすことができる「動物も人も幸せな森」をめざす ○自然環境のすばらしさや多様性、動物と自然の関係を伝え「動物の幸せ」「人の楽しみ」のバランスが取れた飼育展示方法やプログラムを策定・提供する。</p> <p>◇基本方針⑤ 高品質なサービスを提供し続ける「いつでも未来を見据えた運営」をめざす ○開園当初から管理運営に携わり、その中で培ってきたノウハウを活用するとともに、人員配置や外部委託についての見直しを行い、さらなる効率化に努める。</p>
<p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p> <p>◇人的基盤・財政基盤 ○大型動物や猛獣などの飼育・獣医業務、庶務・経理、施設管理業務等に経験豊富な職員在籍 ○「理事会」「評議員会」による、適正な園運営を行うためのガバナンス確保 ○経営化安定基金（1.1億円）正味財産約7.6億円を保有、特定費用準備資金を積立</p>
<p>(3) 実績や経験など</p> <p>◇受託施設 志井ファミリープール/響灘緑地/山田緑地など12施設の管理実績あり</p> <p>◇指定管理施設 到津の森公園/ひびき動物ワールド/響灘緑地など施設の管理実績あり</p>

2 管理運営計画の適確性

【有効性】に関する取組み
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み
目標入場者数（7～8年度：38万人、9年度：39万人）
◇施設管理・事業計画 ○「安全」「衛生」を重視した施設管理 ○集客広報型事業/多人数対応型事業(/講座体験型事業/自然観察型事業/支援醸成型事業/地元還元型教育事業/保全事業/産学連携・他団体との共同事業/調査・研究事業 等の様々な事業を実施
◇エリア別の動物管理計画・植栽管理計画 ○各エリアのコンセプトにあった展示水準の維持改善/適正な展示数の維持 ○各エリアの特性にあった植栽配置/展示動物の生息環境に入り込めるような景観を演出
◇環境学習プログラムの提供 ○自然環境教育施設としての役割を担うため、多くの方々に様々なプログラムを提供できるよう努める
◇利用者の増加や利便性を高める取組 ○利用者の増加：集客のためのPDCAサイクルの確立/体験プログラムの等の実施・改良及び新たなプログラムの策定/会員継続の取組/近隣施設との連携 ○利便性向上：ゲート窓口のキャッシュレス決済導入/多言語ガイドの無料提供/ベビールーム整備/会員管理システムのデジタル化
◇施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する取組 ○自然環境教育施設として実施している様々な事業について、ホームページやSNSを活用して積極的に広報活動を展開する。
(2) 利用者の満足度
利用者アンケート満足度 数値目標 96%
◇利用者の意見把握、反映 アンケートの実施、新たな来園者の開拓
◇苦情対策等 速やかな対応、職員間・接客業務に携わる委託業者との情報共有等による再発防止
◇利用者への情報提供 ゲートお知らせ看板/動物解説表示板/園内放送（イベント告知等）/ホームページ・SNS
◇その他サービスの質を維持・向上するための具体的な提案 園内備品の更新/飲食・物販の充実/夏季・冬季休憩スペース環境改善

【効率性】に関する取組み	
(1) 指定管理料及び収入	
◇指定管理料：131,380千円	
◇収入の増加に向けた取組み	
夜間開園の魅力アップ/季節ごとのイベント実施/冬季集客イベントの実施/企業・団体からの協賛金・寄付金確保/飲食・物販の魅力向上（オリジナル商品等の開発・サバンナショップリニューアル等）	
◇支援制度における加入件数及び金額増加への取組	
会員限定イベントの実施・充実/会員特典の強化 /地元企業や団体への寄附等支援勧誘活動	
(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性	
◇収入： 244,183 千円（指定管理事業 193,825 千円+自主事業還元 50,358 千円）	
◇支出： 375,563 千円	

【適正性】に関する取組み	
(1) 管理運営体制など	
◇管理体制	
理事長、事務局長、園長、獣医師、飼育職員、事務スタッフなど41名で運営	
◇職員の資質・能力向上	
○（公社）日本動物園水族館協会の実施する飼育研修への参加	
○（公社）日本動物園水族館協会が認定する飼育技師資格の取得推奨	
○外部講師による接遇研修等の実施、応急対応講習等の実施	
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など	
◇個人情報保護：情報保護規程に則った個人情報の保護	
◇平等利用：地方自治法第244条第2項、第3項の主旨に則った管理運営	
◇安全対策：定期保守点検の実施/職員の労働災害防止/食品衛生管理の徹底/動物逃亡訓練・感染症対策	
◇危機管理体制：巡視による個別点検の実施/災害時対応訓練の定期的実施	
(3) 地域貢献・社会貢献	
◇地域の住民や関係団体との連携や協働	
○市民ボランティア「森の仲間たち」、「到津の森ちからの会」との連携	
○ドリームナイト・アット・ザ・ズーの開催	
○泉台・到津小 長期学習プログラム（無料）	
○市民センター・北九州市立大学等講師派遣	

提案額（千円）

令和7年度	131,380千円
令和8年度	131,380千円
令和9年度	131,380千円

※提案概要は、提案書の内容を2枚程度（A4）にまとめてください。